

ご寄付のお願い

当機構への寄付金は所得控除（個人）または別枠の損金算入（法人）が受けられます

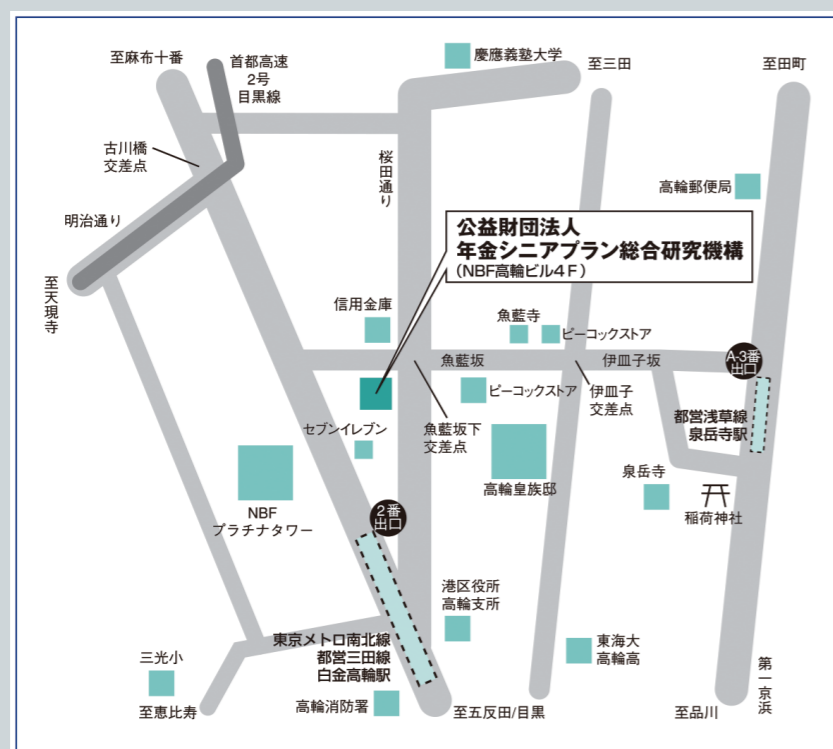
当機構の事業活動に温かいご理解とご賛同を賜り、継続・新規を問わず、引きつづき、ご寄付をお寄せ下さるよう、できるかぎり多くの方々にお願ひ申し上げます。頂戴した寄付金は、当機構の事業活動を今後さらに深化・飛躍させるために有効に活用いたします。公益財団法人として認可されている当機構への寄付金は以下の税制特別優遇が受けられます。

個人寄付：毎年、2,000 円を超える寄付金の全額が原則、所得控除の対象となります

法人寄付：一般寄付金の損金算入限度額と同額以上が別枠で損金算入可能です

詳細：https://nensoken.or.jp/contribution_guide/

寄付のお問い合わせ・お申込み：TEL 03-5793-9411 E-mail soumubu@nensoken.or.jp



E-mail
soumubu@nensoken.or.jp



Website
<https://nensoken.or.jp>



最新情報は Twitter で
[@nensoken](https://twitter.com/nensoken)

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構

〒108-0074 港区高輪 1-3-13 NBF 高輪ビル 4F TEL 03-5793-9411 FAX 03-5793-9413

年金シニアプラン総合研究機構 ご案内

ごあいさつ

わが国では現在、世界史上、類例のない少子高齢化が進行中です。そうした中で、公的年金・企業年金の給付や負担は国民経済的にみて、すでに巨大な規模に達しており、年金問題は今や国民の最大関心事項となっています。持続可能で頼りがいのある年金とするため、今後ともさまざまな課題に立ち向かう必要があります。

年金シニアプラン総合研究機構は、昭和 53（1978）年 2 月の設立以降、40 年あまりにわたり、年金分野の総合的な専門調査研究機関として、①年金制度や年金資金運用および年金生活に関する調査研究、②的確かつ鮮度の高い情報の提供、③データベースの整備等、研究インフラの拡充、④年金ライフプラン（PLP）セミナーをはじめとする年金生活支援のための普及啓発活動など、に果敢に取りくんでまいりました。

当機構は、こうした活動を着実に積みかさねることにより、今後とも存在感のある調査研究機関をめざします。

ぜひ、皆さまから深いご理解と積極的かつ力強いご支援を賜りたく、お願ひ申し上げます。

2023 年 3 月

理事長 高山憲之



公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構
Research Institute for Policies on Pension & Aging (RIPPA)

調査・研究

自主財源をベースとしつつ、科研費補助金や民間企業等からの研究受託金を活用しながら、年金に関わる調査研究を当機構内外のメンバーと共に実施しています。最近の主な研究テーマは以下のとおりです。

研究成果は年金調査研究レポートや調査研究報告書等として公開しています。

年金制度

- ◆ 公的年金・私的年金制度の在り方に関する調査研究
- ◆ 老後生活に関するダイナミックマイクロシミュレーション (科研費 20H01500)
- ◆ 公的年金額および世帯所得の分布の将来見通し
- ◆ 老後資産形成に関する継続研究 (企業より受託)

年金生活

- ◆ 年金生活の充実に関する調査研究
- ◆ 70歳以上の高齢者の就業状況に関する調査研究
- ◆ サラリーマンの生活と生きがいに関する調査 (5年毎、過去7回)
- ◆ 独身者 (40～50代) の老後生活設計ニーズに関する調査 (5年毎、過去5回)

年金資金運用

- ◆ 年金と投資に関する意識調査 (5年毎、過去3回)
- ◆ 海外企業年金の資産運用に関する調査研究
- ◆ 年金資金等のアセットアロケーションに関する調査研究



研究成果の発信

年金と経済

年金制度や年金資金運用などに関する研究論文誌です。初学者・研究者いずれの方がたにとっても、年金問題を考える道しるべとしての役割を果たします。



季刊誌 (年4回発行)
通巻 164号 (2022年冬号)
A4判 100～200ページ
定価 1,700円 + 税
年間購読料特価 7,200円

Web Journal 年金研究

当機構が発行する学術専門誌であり、査読付きの日本語ウェブジャーナルです。年金に関心を有する研究者であれば、だれでも投稿できます。大学院生の投稿も歓迎しています。(既刊20号)

年金調査研究レポート

当機構では、豊富な年金業務経験を有する卓越したシニアのために特任研究員制度を設けており、特任研究員等が執筆した、読み応えのある内容の濃い年金調査研究レポートを随時、ホームページで公開しています。

調査研究報告書

当機構の事業計画に基づく研究や外部機関からの依頼に基づく受託研究等の成果を調査研究報告書として公開しています。

世界の年金情報

世界各国の年金制度に関する最新情報を発信しています。(原則2年更新)

当機構の賛助会員にご入会されると、下記の特典が受けられます。

- ①機関誌「年金と経済」(定期購読料7,000円)の無償配布
- ②PLPセミナーへの優待参加
- ③公開フォーラム等のご案内(年2回程度)
- ④当機構の調査研究データベース利用など

個人会員の場合、1口は年間1万円、法人会員の場合、1口は年間2万円です。

入会のお問い合わせ・お申込み: TEL 03-5793-9411 E-mail info@nensoken.or.jp

年金ライフプランセミナー (一般の方向け)

定年退職後の長い年金生活をより充実したものとするため、「健康」「経済」「生きがい」を基本として生活設計に必要な知識や情報を提供するとともに、参加者ご自身にライフプランおよびキャッシュフロー表を作成していただきます。

年金ライフプランセミナー開催への相談支援・講師の養成 (企業・年金基金ご担当者等向け)

企業や年金基金からのセミナー開催方法についてのご相談や、ライフプランや社会保険に関するセミナー講師派遣・紹介のご要望に応じます。また、ライフプラン講師養成セミナーを実施しています。



フォーラム等の開催

- 2019.09.17 年金シニアプランフォーラム「企業年金の今後の展開」
- 2020.11.12 年金シニアプランフォーラム「今日の年金研究の諸問題」
- 2021.10.06 年金シニアプランフォーラム「確定拠出年金制度20周年記念フォーラム」
- 2022.07.21 年金シニアプランフォーラム「老後資産形成と高齢期資産管理の課題」
- 2022.11.09 年金シニアプランフォーラム「新しい働き方と社会保険・公的年金」



年金シニアプランフォーラム 2019

だれにもわかる、やさしい年金解説

年金FAQsと「わかりやすい年金の話」を当機構のホームページで公開しています。

年金FAQs

年金に関する「よくある質問」(全150問)とそれへの回答
<https://nensoken.or.jp/faqs/>

連載コラム

「わかりやすい年金の話」シリーズ(全17回)
<https://nensoken.or.jp/a-la-carte/column/>

年金研究の振興

山口新一郎賞の授与

故山口新一郎元厚生省年金局長ご遺族からのご寄付により設立された賞であり、最近発表された年金に関する秀逸な論文の執筆者の中から選定委員会が受賞者を選定し、賞を授与しています。

日本年金学会の活動支援

日本年金学会の事務局として、総会・研究発表会をはじめとする学会活動を支援しています。

ユース年金学会の開催

「年金の日(11月30日)」にちなみ、大学学部生のゼミや研究グループが年金に関する研究成果を発表するユース年金学会を毎年開催しています。日本年金学会と共催(厚生労働省後援)。開催大学等は以下のとおり。

- 第1回 2016.11.26 慶應義塾大学
- 第2回 2017.12.02 お茶の水女子大学
- 第3回 2018.12.08 慶應義塾大学
- 第4回 2019.12.07 慶應義塾大学
- 第5回 2020.11.28 慶應義塾大学
- 第6回 2021.11.17 慶應義塾大学
- 第7回 2022.11.26 慶應義塾大学